

この添付文書は、お薬とともに保管し、服用の際には、必ずお読み下さい。

【生葉製剤】

四物血行散

第3類医薬品

⚠ 使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
 - (3) 胃腸の弱い人。
 - (4) 下痢しやすい人。
 - (5) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	胃部不快感、食欲不振、腹痛
3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
下痢
4. 1ヵ月位(子宮出血に服用する場合には1週間位)服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効能・効果

貧血に伴う全身倦怠、低血压、月経異常、婦人科諸疾患に起因する神経症状(目まい、のぼせ、耳鳴、頭痛、不眠、憂うつ症、不安感)、子宮出血、産前産後及び妊娠による貧血、妊婦の強壮、産婦の強壮

用法・用量

次の量を食前又は食間注)に、コップ半分以上のぬるま湯にて服用して下さい。

注)「食間」とは食後2~3時間を指します。

年 齢	1回量	1日服用回数
大人	1.5g(添付のサジ1杯)	3回
12歳以上15歳未満	大人の2/3の量(1.0 g)	
7歳以上12歳未満	大人の1/2の量(0.75g)	
4歳以上 7歳未満	大人の1/3の量(0.5 g)	
4歳未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

成分・分量

本剤4.5g中

ジオウ……0.25g
シャクヤク……0.25g
センキュウ……1.50g
トウキ……1.50g

エキス……4.62mL
(固形物として0.30g)

シャクヤク末……0.20g
ビャクジュツ末……2.00g
ブクリヨウ末……2.00g

- ・本剤は淡褐色で、特異なにおいを有し、味はわずかに苦い散剤です。
- ・本剤は天然の生薬を原料としていますので、多少色調の異なることがあります、効果に変わりはありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)

四物血行散は生薬の特性を活かした生薬製剤ですので、あなたの体質や病状を考えて正しく服用することが大切です。

あなたの病気を早く治すため、お薬の服用に際しては、生薬製剤のことをご理解いただいている医師、薬局・薬店の先生方とよくご相談下さい。

お問い合わせ先

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記にお願いします。

剤盛堂薬品株式会社 学術部

電話 073(472)3111(代表)

受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00
(土、日、祝日を除く)

製造販売元

剤盛堂薬品株式会社

〒640-8323 和歌山市太田二丁目8番31号